

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 — 「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：茨城県

グループ： 1班

2024.08.20

# 人間とAIに求められる変化



# 正解は...どちらもAI！！

AIは不完全であるため、安易に信じてはいけない  
これからは向き合っていく必要がある

〈現状の評価としては〉

AIを利活用する前にAIに振り回されている



改正して**主導権**を握らなければいけない

タイムリミットは

シンギュラリティが起こる**2045年**！！！！

悪意を以って技術を使う人は  
絶対にいなくなる

= どうあがいても  
偽情報は生まれてしまう

AIも今はまだ多くの誤情報を提示してしまうが、  
生まれたばかりの技術なので  
まだ改善する余地と時間が残されている

## 〈人間へフォーカス〉

### ○問題点と改善

- ・ リテラシーが無い → 義務教育に取り入れる  
（偽情報を信じる） 広告で注意喚起
- ・ 利用者による悪用 → サービスの有料化  
法整備  
作成者の特定  
会社or国が学習元を検閲

## 〈誤/偽情報を糧とする学習モデルを考える〉

○誤/偽情報を正しいものと誤学習するのを防がなくてはならない

- ・ AIは誤情報を生成し、悪意は偽情報を生成する  
誤/偽情報をビッグデータ＝学習対象から弾く→イタチごっこ

⇒誤/偽情報を”誤り・偽りの情報として”学習させたらいいのでは？

- ・ 最終的にはAIによる誤情報の生成を抑止することが可能だと考える  
＝悪意によってAIが悪用されることを限りなく少なくできる

## 総括

人間は



- AIへの理解を深める
- 悪用を防ぐ

AIに対して



- 失敗から学ばせる

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 — 「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：茨城県

グループ：2班

2024. 8.20

# AIとの付き合い方

# 情報モラル・リテラシー

正しい情報を扱うための機関を発達させる。

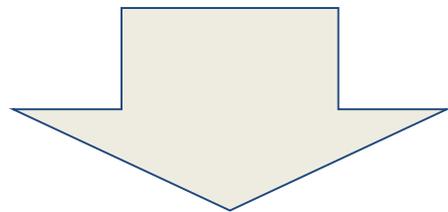
教育

広報

会社

**大まかな枠で注意喚起強める。**

# 偏った認識などを防ぐために



視野を広く異文化と交流しながら正しいものを見つける。

# 提言

生成AIの画像。



AIまたは職業として認められた  
専門家が見分ける  
#をつける。

結論。

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 — 「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：茨城県

グループ： 3班

2024. 8.20

若人よ学べ！

# AIの利活用

- 文書翻訳
- 画像生成、文章生成
- プログラムの作成
- ゲームの選択肢

# 誤情報と偽情報の違い

## 誤情報

- ・ AIや人間が間違えた情報

## 偽情報

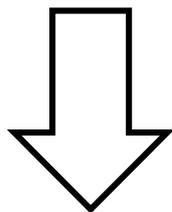
- ・ 意図的に作られた誤った情報

# 偽情報が発信される原因

- 利益が得られる  
→ 収益、自身の名声、承認欲求

# 承認欲求

褒めてもらおう 自己満足 優劣をつける



より簡単な方へ逃げる

例) SNS

# インターネットでの承認欲求の得方

- 有名人を利用(なりすまし)
- 無断転載
- ネタバレ
- 過激な内容の投稿
- **不安**を煽るような偽情報

# 災害時のフェイクニュース

情報の正当性が確かめられないため信じ込んだり、  
拡散を行ってしまう！

不安！！



誤情報・偽情報が拡散される理由

不安 & 承認欲求

# 誤情報・偽情報に惑わされないために

- ・ 疑いの姿勢から入る
- ・ たくさんの情報を見比べる

# 学びの浅さによる弊害

- ・ 誤情報、偽情報の真偽を確かめられない
- ・ フィルターバブルやエコーチェンバーに惑わされる

# 提言

今の私たちができることは

**生涯、学ぶこと！！**

# 情報×道德

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 — 「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：茨城県

グループ：4班

2024. 8.20

# AIの誤情報と偽情報と活用法

# 生成A I の活用と役割

- ・ 小説作り
- ・ 履歴書作成
- ・ プログラム
- ・ 写真加工
- ・ 広告
- ・ アレクサ など

創作

整理

話し相手、調べる

# 生成AIの誤情報・偽情報とは

誤情報—勘違いにより拡散された情報  
偽情報—騙そうという意志がある情報

AIが作成の  
嘘の画像

茨城県にある境町をご存知でしょうか？



はい、茨城県にある境町（さかいちょう）について知っています。境町は、茨城県の南部に位置し、茨城県の県庁所在地である水戸市から南へ約30キロの距離にあります。境町は美しい自然環境や観光名所があり、観光客に人気のある場所です。

境町の観光スポットとしては、大洗海岸があります。大洗海岸は美しい海岸線で知られ、海水浴やサーフィン、釣りなどのアクティビティを楽しむことができます。また、大洗水族館もあり、多くの海洋生物を観察できます。

また、境町には日本茶の生産地でもあり、茶畑を  
周辺には茶道体験やお茶を楽しむ施設もあります。

境町は自然と文化を楽しむための魅力的な場所であ  
つです。

ChatGPTの  
誤情報

茶畑

成の一



# 生成AIの「誤情報・偽情報」を超えた活用法

1. 生成AIの創作物のソース確認、他の物との比較、真実かの確認をする。
2. 偏った考え方に囚われず広い視野で物事を見る。
3. 有名作家の絵、文、音楽を学習させて使う時は、本人に使い方の確認などをする。
4. AIは新しい物を作るのが得意なので、ノンフィクションよりフィクションを作ってもらおう。

# 社会に対して高校生が果たせる役割

- ・ 高校生から見た活用法

学習—苦手分野を見つける

進路—興味のあることから進路先の候補を出す

創作—情報を元に文章を作る

調査—公平な視点から結論を出す

# 社会に対して高校生が果たせる役割

- ・ 今高校生が果たせる役割

みんなが使えるように使用例を広める

誤情報、偽情報を広めないようにする

# 提言

**今までにできていなかったこと**

- ・ 正しい情報と間違った情報の分別ができない

**新たにやったほうがいいこと**

- ・ 鵜呑みにはせず最終的には人間のてを通す

**改善したほうがいいこと**

- ・ AIに誤情報や偽情報に惑わされないように改善したほうがいいと思います

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 — 「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：茨城県

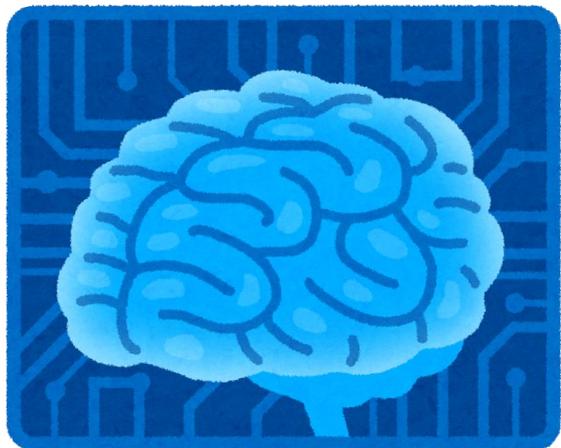
グループ： 5班

2024.8.20

# AIのより良い活用方法について

# 未来とAI

AI技術が発達 → 様々な分野において使用用途



各分野におけるAIの活用について提言する

# AI利用の提言（学校）

- ・ 個人に寄り添ったカリキュラムの作成  
⇒ 苦手分野の克服や学力の向上が期待できる



- ・ いじめなどの先生方にも話しづらい内容の相談相手に利用  
⇒ 会話内容がプライベートなので、気軽に相談できる

- ・ 授業で理解できなかったところを質問すると、分かりやすく説明してくれる  
⇒ 学習進度の格差が減る、普段勉強する際にも活用できる

# AI利用の提言（企業）

- 部門からの経費を集計して、部門ごとに振り分けて各種申告の難易度を下げる。
  - ↳ 負担が減り楽になる
- 会計時にAIカメラを利用して特定の商品がどの年齢層に需要があるのかを判断する。
  - ↳ 商品の需要を予測をして商品発注の簡易化ができる
- 車の運転での援助
  - ↳ 交通事故の減少につながる



## 「その他提言」

説明書を**AI**にする

困った時に**知りたいこと**  
**だけ**を教えてくれる

**SNS**に治安**AI**の導入

犯罪、危険行為を  
**未然に防止、検閲**する



# AI利用の問題点

- ・ AIがAIによる誤った情報を学習  
→ 誤情報が拡散される、情報が偏る



- ・ AIが作成したか否かの判断ができない  
→ フェイクニュースや、誤情報の拡散の危険性



# 問題点の解決案

解決案:AIの作成物にコードを入れ込む

疑問:AIの作成物にコードをいれることを強制するのは不可能ではないか

回答:完全に強制することは不可能だが、コードを入れ込むことによって**信憑性が向上するため多くの人々が利用するようになる**。また、AIの二次学習も防げる。

終

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 — 「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

開催地：茨城県

グループ：6班

2024.8.20

# 今、高校生が考える生成AIとの付き合い方

～生成AIの正しい使い方を広める方法を考える～

## ◎ 『生成AIの活用と役割』

### ○ 画像編集

背景、邪魔な物の削除  
高画質化など



### ○ チャットGPT

自然な対話で知識提供、  
アイデア出し、文章作成な  
ど、多彩なサポートを行う  
AIです。

### ○ 対話型AI

チャットGPTより柔軟な応  
答が可能  
サポート対応などに活用  
されています

# ◎ 『生成AIの「誤情報・偽情報」とは』

- ・ フェイクニュース
- ・ ディープフェイク

例)

○ 「誤情報・偽情報」を作るのはなぜ

- ・ 承認欲求
- ・ 国家レベルのテロ

1時間前  
おいふざけんな、地震のせいで  
うちの近くの動物園からライオン放たれた  
んだが  
熊本



← 26,647 16,733 ...

## ◎ 生成AIの『誤情報』に気づくのはどんなとき

- ・ **不自然**な画像、文字
- ・ サイト名
- ・ **著作権侵害**
- ・ 自分の**知識**と**ズレ**



[https://x.com/misra\\_amaresh/status/1716341254517313952?t=RXyDYEXP1MSdYuPmq3dZnw&s=19](https://x.com/misra_amaresh/status/1716341254517313952?t=RXyDYEXP1MSdYuPmq3dZnw&s=19)



[https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/d/d4/Flag\\_of\\_Israel.svg](https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/d/d4/Flag_of_Israel.svg)

この画像、  
イスラエルが可  
哀想

え？あ、ホントだ  
これフェイクか  
よ！

これ国旗おかし  
くね？

# ◎ 生成AIの『誤情報・偽情報』を超えた 活用法・イメージ

- ・ **法律**を作る
- ・ 有名人の宣伝
- ・ **一目につくところ**にポスターをはる
- ・ スクショ、コピペの禁止
- ・ 生成AIは**参考程度**にする



## ◎ 『果たせる役割とは』 ①

- ・ ポスターを作り張り出したり、各家庭に啓発のチラシを配布をする。
  - ⇒ ポスターなどを**生成AIで作成**する。
- ・ ポスターをAIで作ることにより生活にAIが浸透しているということを考えさせる。
  - ⇒ AIが誤情報を流しても信じてしまうかもしれない。

## ◎ 『果たせる役割とは』 ②

### ☆生成AIのコミュニティ活動！！

- ・ 地域での呼びかけ

⇒人が集まるスーパーや観光地に行き、不特定多数に知ってもらったり、興味をもってもらおう。

- ・ 高校生が生成AIを使えない高齢者、幼児などに正しい使い方を教える

⇒最初に正しい知識を学べば、悪用する人が減る。

## ◎ まとめ

現状では、生成AIが画像編集や文章作成など、うまく使えば生活が楽になるが、生成AIの**誤った情報**により、それを悪用する人が多くいる。今の生成AIは不自然な部分もあるため、それに気づくことができるが、今後はどうなっていくかわからない。私達が生成AIを**正しく**使えるように**新しく法律を作る**など、悪用を減らす活動をするべき。

# 生成AIのコミュニティ活動！